







	おすすめ組み立て順	
①		<p>髪の毛束をつくります</p> <p>左を先に作り右を合わせていきます。</p> <p>先端は⑤のもみあげ部を参考に閉じて下さい</p>
②		<p>先端部は慎重に図面を確認しながら</p>
③		<p>髪の毛の付け根は後でヘアゴムで隠れるので</p> <p>多少乱れても大丈夫です</p>

④		<p>耳と耳補強をつくり閉じちゃいます</p> <p>この後も色々補強入れてますが</p> <p>一切入れなくても完成はします</p> <p>ひずみ補正と型崩れ防止のため</p> <p>いれるのをお勧めします</p>
⑤		<p>もみあげ部を組み立てます</p> <p>のりしろ順に組み立てて</p> <p>のりしろ無いパーツで閉じるのですが太さを</p> <p>コントロールしながら太い->細い の順で貼ります</p> <p>先端はのりしろを押し込みながら</p> <p>無理やり閉じる感じです</p>
⑥		<p>色が濃いパーツは折り線がわかりづらいので</p> <p>矩形ののりしろをつけました</p> <p>切り取る前にやんわりと折り目をつけてから</p> <p>切り取ります</p>

7		<p>おでこ部</p> <p>強すぎる折り目は作品が格好悪くなりがちですが</p> <p>完成の形を保持出来る程度に</p> <p>曲げておくのが良いと思います</p>
8		<p>この後もみあげ部を接着する</p> <p>写真撮り忘れた</p>
9		<p>耳部と接着</p> <p>耳に巻き付けながらのりしろ同士が</p> <p>ずれないように接着します</p>

10		<p>ポニーテールをつなげ裏面を補強で塞ぎ</p> <p>更に軸受けのパーツをつけます</p> <p>両側の吸盤をつなぎ</p> <p>後は上から順に閉じます</p>
11		<p>あご側の方が閉じやすそうなので</p> <p>あご側を後にします</p>
12		<p>のどに近い部分(真ん中)を接着して</p> <p>外側に順に貼っていきます</p>

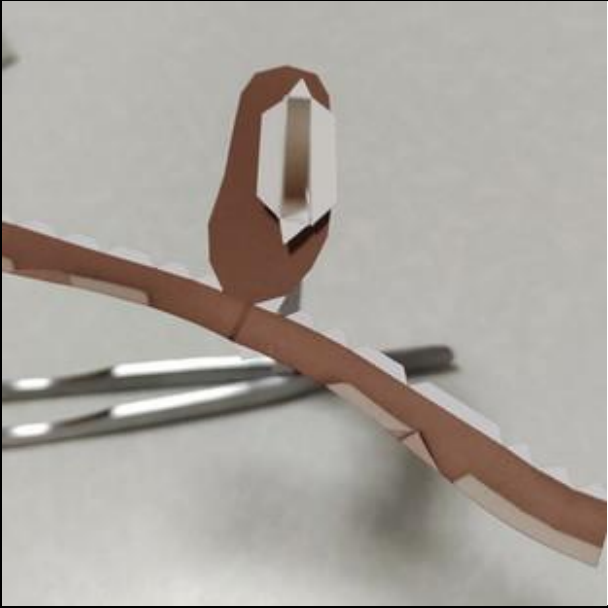
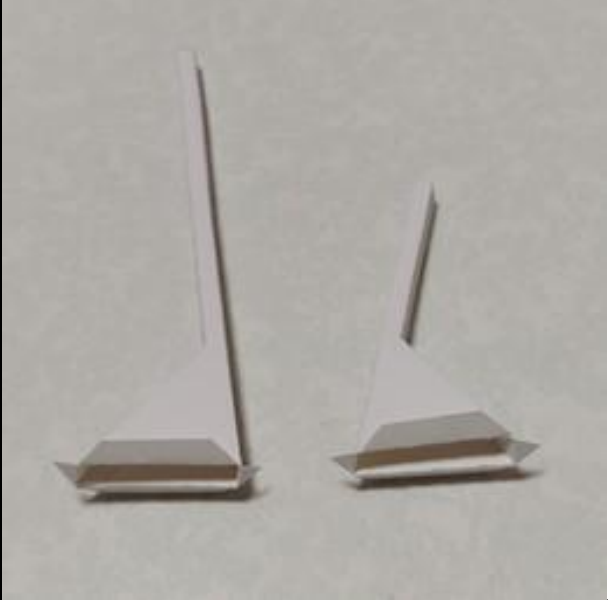
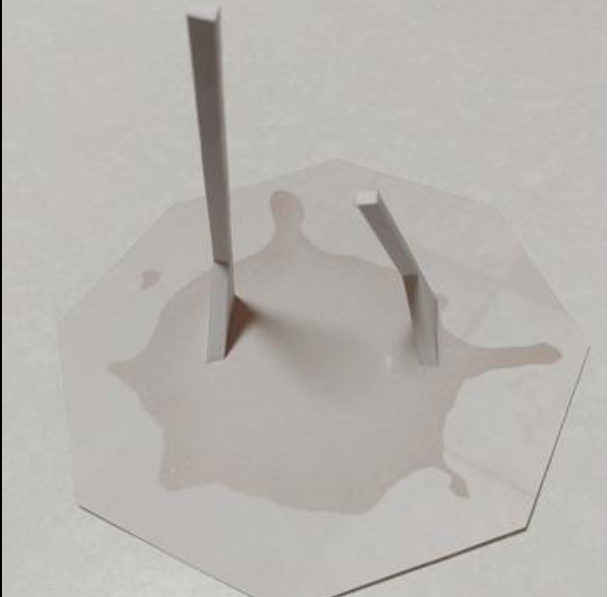
13		<p>右手を作ります。指は後でチャージャーを もたせるのでなるべく丁寧に のりしろをガイドに前腕用の補強を入れます</p>
14		<p>肘部は補強が絡むとすこしわかりづらいです</p>
15		<p>上腕の補強は胸部の補強とも繋がります</p>

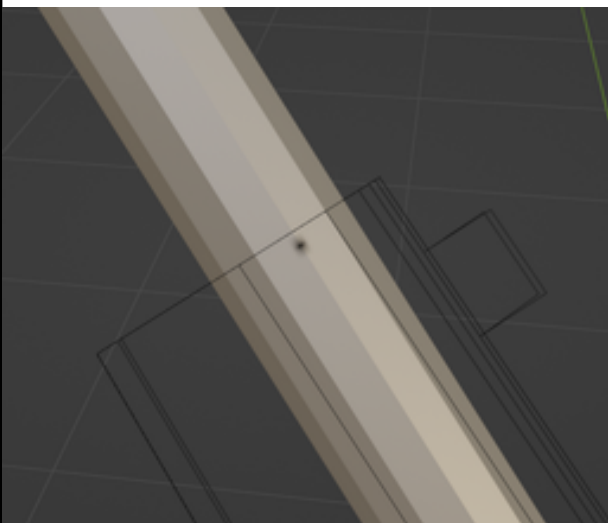
16		<p>胸部の補強パーツ</p> <p>棒はポニーテールの裏側に来ることに なってます</p> <p>首が頭部の重さに負けて だらんとならないように補強します</p>
17		<p>首は背中からの方が作業が楽です</p>
18		<p>左腕を作ります</p> <p>腕を下ろしてる左腕の方が後々作業が きつくなるので先に胴体とつなげます</p>


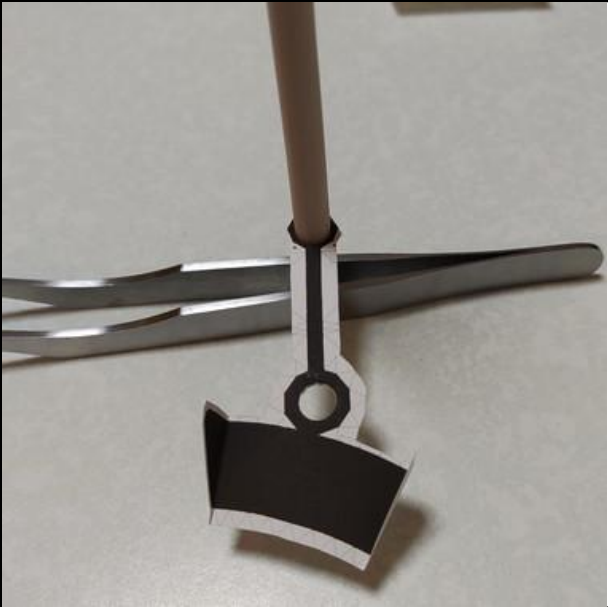
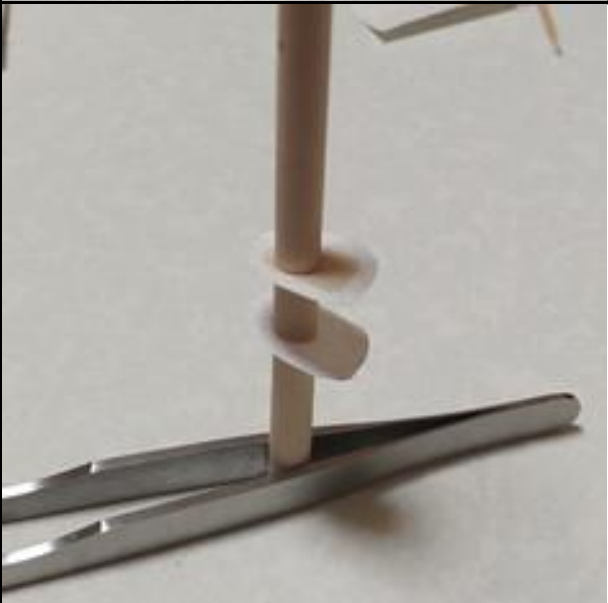
19		<p>補強パーツののりしろ同士を</p> <p>貼っていきます</p>
20		<p>胸から上が完成しました</p> <p>全身を分けて作らなかったのもので</p> <p>このまま足まで続きます</p>
21		<p>ヘソ部の補強です</p> <p>ヘソ部はしっかり形を出したかったので</p> <p>補強を入れました</p> <p>※写真では右足補強用の穴が山折りに なっていますが後でとても邪魔になるので 公開用図面では谷折りにしました</p> <p>図面は写真と違います</p>




22		
23		<p>胴体をとじます</p> <p>両脚を順に下腿部まで組み立てます</p>
24		<p>靴下部</p> <p>足が通るまで穴を広げます</p> <p>このくらいに足が通るのかと何となく</p> <p>進めたら実際は幅0.5mm位しかなかったの</p> <p>上面はカットしても良いのかもしれません</p>

		<p>下腿部まで作ったら靴下少し深く履かせて</p> <p>足の甲まで組み立てます</p>
		<p>靴をこの形に組み立てます</p>
		<p>自立用左足補強パーツがちゃんと</p> <p>奥まで通ることを確認します</p>

		靴の穴も余裕で補強パーツが通れることを 確認します
		補強パーツの足裏ののりしろは90度以上を 保持できるようにしっかり折り目をつけておきます
		ベースの穴も補強パーツがしっかり通るか 確認します まだ貼りません

		<p>右足の靴底を閉じたうえで補強パーツを差し込みます</p>
		<p>右足補強ののりしろをベースに引っ張り出した後で</p> <p>左足の補強をベースごと差し込みます</p>
		<p>チャージャーを作ります</p> <p>銃身の黒い点より近位側は</p> <p>完成時に隠れるので</p> <p>一時的にマスキングテープなどを</p> <p>使用してインクが剥がれても大丈夫です</p>

		銃身を均等な円柱状に丸め接着します
		太めなドライバー（ピッタリじゃなくても良い）
		のような均等な太さの棒を支えにすると
		接着しやすいです
		箸x
		照準用のパーツの穴を銃身がギリギリ通る
		程度に広げて通るのを確認します（前後）
		銃身の付け根のパーツと補強パーツも同様に
		確認します

		<p>銃本体に極力折り線をつけ無い方が オーダーチャージャーっぽくなる、と思います</p>
		
		<p>このあとのグリップの先端は手で持ってから 接着します</p> <p>最後尾の部分はおすすめの接着順を 入れてみました。参考にして下さい</p>

		<p>小物(ピアス、ヘアゴム、首のやつ、 ショルダーベルト)を作ります</p> <p>ピアスは全編通じて一番細かいかもしれません</p>
		<p>だいたいいいです</p>
		<p>チャージャーを持ってもらいます</p> <p>この向きで指部を通過させます</p>
		<p>この向きに変えてグリップエンドを 接着します</p> <p>※以上になります</p> <p>※図面におかしな点がありましたら ご連絡いただけるとありがたいです</p>



以上です。お疲れ様でした



by ばいがえし